

2019 年度入ゼミ課題

2019 年度入ゼミ選考のための課題をお知らせいたします。

<提出期限厳守>

課題①、②の提出先:

Ogakin2019@hotmail.com

(件名は「入ゼミ課題」にしてください)

【課題①提出期限 2 月 28 日 23:59】

テーマ「世界観の経済行動への影響：アンケート調査による研究」

各自が世界観や経済行動について考えて具体的な研究テーマとタイトルを設定してください。そして、アンケート調査を行い、アンケート調査結果のデータに基づいた回帰分析結果と、その解釈を含むレポートが課題となります。ファイルの形式やタイトルは以下の通りに変換しメール提出して下さい。

A レポート (PDF または MS-Word ファイル)

B アンケート質問表 (PDF または MS Word ファイル)

C アンケート結果のデータとレポートで最重要な回帰一つに関する回帰分析結果 (MS-Excel ファイル)

*レポートフォーマット：2000 字以内（その他に表を 2 つまで、図を 1 つまで）

*アンケートを取る人数は最低 5 人としします。(比較をする場合は、各比較対象のグループごとに 5 人以上です。例：A 国と B 国を比較する場合、両国 5 人以上ずつ)

*ファイル名はファイル内容に対応する A～C のアルファベットを最初の文字として、をフルネームでローマ字表記してください。(例：「A Yamada Taro」) 自分の氏名

※世界観の経済行動への影響のレポート研究のために、大垣昌夫・田中沙織「行動経済学 新版」(2018 年 有斐閣)の教科書 10 章 5 節が参考になると思います。特に 210 ページで、世界観が「ひとつの人々の集団が生活を秩序付けるために用いている。現実の性質に関しての、認識、感情、判断に関する。基礎的な仮定と枠組み」と定義されていることを参考してください。

※回帰分析の方法および。解釈方法は、<http://keijisaito.info/econ.htm> あるいは、こちらにアップされている pdf ファイル (http://keijisaito.info/pdf/excel_ols.pdf) 内の齋藤経史氏の説明などを参照してください。(齋藤経史氏より許可を得て掲載しています。) また、2 月 7 日と 9 日の事前課題説明会のひとつの主要な目的は、MS-Excel による回帰分析の方法の説明です。

【課題②提出期限 2 月 28 日 23:59】

テーマ「3 年生のグループ研究（世界観が経済行動に与える影響）に、自分はどのような貢献できるか」

*フォーマット：500 字以内で PDF または MS-Word ファイル、ファイル名は D を最初の文字として、自分の氏名をフルネームでローマ字表記してください。（例：「D Yamada Taro」）

【面接・グループディスカッション 3 月 12 日】

（時間については課題提出後個別にお知らせいたします）

3 月 12 日(火)には、三田キャンパスにて学生、教授面接とグループディスカッションを行います。時間やより詳しい情報については、①②課題提出のメールアドレスに連絡いたします。グループディスカッションの議題は当日お知らせしますが、その準備のため、マイケル・サンデル 5（鬼澤忍訳、早川書房、文庫版あり）の『これからの「正義」の話をしよう』の第 2,5,8 章を読んで、功利主義、カントの倫理理論（義務論）とアリストテレスの徳倫理について予習してきてください。

【今後の流れ】

